

2023年4月13日

## 味の素冷凍食品（株） 千葉工場の低炭素型炊飯ライン 稼働開始

～独自価値創出に向けた生産基盤の強化とCO2削減による環境対応を推進～

味の素冷凍食品株式会社（社長：寺本博之 本社：東京都中央区）は、2023年4月11日より冷凍米飯専用工場である千葉工場（千葉県千葉市）で新しく導入された低炭素型炊飯ラインの本格稼働を開始しました。また、これに伴い、大阪工場は2023年3月末で53年の歴史に幕を下ろしました。

当社は、独自価値創出に向けた生産基盤の強化を図るため、千葉工場へ19億円の設備投資を行い、低炭素型炊飯ラインを導入しました。この低炭素型炊飯ラインは、きめ細やかな炊飯管理が可能であるとともに、エネルギー効率が従来比で約2倍となり、CO2排出量の削減に貢献します。冷凍米飯領域において、ブランド力や味の素グループの技術力による独自価値を持つ「ザ★@チャーハン」や、おいしく減塩を実現する健康・栄養価値製品などの開発をさらに進めます。

当社は、「**FRESH FROZEN AJINOMOTO**。～感動で笑顔を～」をスローガンに、とびきりのおいしさで、ワクワクする楽しさで、からだ想いのやさしさで、地球環境への思いやりで、皆さまお一人おひとりのWell-beingに貢献していきます。

### <千葉工場の概要>

- (1) 工場名：味の素冷凍食品株式会社 千葉工場
- (2) 所在地：千葉県千葉市美浜区新港 230
- (3) 従業員数：約200名（2023年3月末現在）
- (4) 事業内容：家庭用、業務用冷凍米飯類
- (5) 操業開始：1991年11月



【味の素冷凍食品株式会社 千葉工場】



【千葉工場 低炭素型炊飯ライン】

### 参考

2022年3月18日付 プレスリリース

味の素冷凍食品（株）冷凍米飯工場を集約・強化

[https://www.ffa.ajinomoto.com/\\_var/pdf/2203182.pdf](https://www.ffa.ajinomoto.com/_var/pdf/2203182.pdf)